

葉山町議会議長 土佐洋子 様

企業からの寄付と行政判断の公正性確保に関するルール整備を求める陳情書

陳情の趣旨

近年、葉山町におけるトゥモローランドホテルなどの大規模開発事業をめぐり、当該事業者または関係者からの寄付・協賛金と、町長による事業者訪問、ならびに開発許可等の行政判断との時期的・関係性的な近接が明らかとなり、住民の間に「行政が寄付を受けた見返りとして便宜を図ったのではないか」という強い疑念と不信感を生じさせています。

本陳情は、特定の個人や企業の違法性を断定するものではありません。しかしながら、現行制度のもとでは、

- 寄付の性質(ふるさと納税・協賛金・一般寄付等)の説明が一貫しないこと
- 匿名寄付を理由に、住民や議会に十分な説明がなされないこと
- 首長自らが高額寄付者・協賛企業を訪問する慣行が存在すること
- 寄付を行った事業者が、同時期または将来において開発許可や行政判断の当事者となり得ること

といった状況が重なり、「便宜供与がなかったとしても、そう見えてしまう構造」が放置されていること自体が、自治体行政への信頼を大きく損なっています。

よって、住民の信頼回復と行政の公正性・透明性を確保するため、以下の制度的ルール整備を強く求めるものです。

陳情事項

1. 開発・許認可案件の関係者からの寄付等に関する明確なルールの制定

開発事業者、土地所有者、または将来開発・許認可の対象となり得る事業者及びその関係者からの

- ふるさと納税
- 協賛金
- 一般寄付

については、一定期間、町または町が関与する団体が受け取らない、もしくは厳格な制限を設けるルールを定めること。

2. 首長および幹部職員による寄付者・協賛企業への訪問・面談の制限

高額または反復的な寄付・協賛を行った企業・個人に対し、首長や幹部職員が個別に訪問・面談・謝意表明を行うことを原則禁止、または第三者の立ち会い・記録を義務付けること。

3. 寄付・協賛の種類、金額、時期、使途に関する完全な記録と検証体制の確立

匿名寄付であっても、

- 種類(ふるさと納税・協賛金等)
- 受領時期
- 管理主体
- 行政判断との関係の有無

について、議会および監査が検証可能な内部記録を必ず作成・保存する制度を整備すること。

4. 町が関与する実行委員会・外郭団体への寄付に関する透明化

花火大会等、町が補助金を支出し、首長または町幹部が役職に就く実行委員会・団体については、

実質的に「町への寄付と同視され得る」ことを踏まえ、寄付・協賛の取り扱いに関する特別ルールを設けること。

5. 住民説明責任を明文化したガイドラインの策定

寄付や協賛と行政判断が時期的・関係的に近接する場合には、違法性の有無にかかわらず、

「なぜ問題がないのか」を住民に説明する責任が行政側にあることを明文化すること。

結び

地方自治は、法的に問題がないだけでは成り立ちません。

「公平に見えること」「疑念を持たれないこと」こそが、住民自治の根幹です。

東洋経済社の記事により今回明らかになったトゥモローランドホテル開発の一連の経緯は、葉山町における寄付制度と行政判断の距離感について、制度的な再点検を迫る重要な教訓であると考えます。

二度と同様の不信を生まないため、上記のルール整備を強く求め、本陳情を提出いたします。

2026年1月26日 葉山町堀内939-13 中尾和嘉

中尾和嘉

